

学校だより

希望 共生 個性



かないずみ

令和5年5月31日 NO.3 佐渡市立金泉小学校

よりよくするために、自ら動き出す

校長 矢嶋 義宏

先日の「わくわく朝会」は、1・2年生の担任である黒田先生が担当して、全校で「ドキドキおにごっこ」を行いました。

「ドキドキおにごっこ」を行うめあては「全校で楽しく元気に遊ぶ」ということです。このめあてを達成するために、黒田先生は「楽しくなるような言葉をどんどん言っていこう!」と子どもたちに投げかけました。黒田先生が紹介してくれた「ドキドキおにごっこ」は、通常のおにごっこと違って、次のように行います。

- ①黒田先生が、鬼になる子を5人指名する。全校の子どもたちに目を閉じさせた上で、黒田先生が鬼になる子の肩に、何も言わずにそっと触れる。肩を触れられなかった子には、この時点では誰が鬼になったのか分からないようにする。(鬼は、本人にしか分からない)
- ②鬼になる子の他に、同じ方法でスーパーマンを3人指名する。
- ③黒田先生の合図で、おにごっこをスタートさせる。鬼になった子どもは、鬼にならなかった子ども全員をつかまえようと追いかけてタッチする。鬼にタッチされた子どもは、その場に座る。ただし、スーパーマン役の子どもが、鬼につかまってしまった子どもに「キラーン!」と言いながらタッチすると、復活できるという特別ルールを設ける。
- ④制限時間になったら、鬼につかまっていない子どもの人数や、誰が鬼だったのか、スーパーマンだったのかなどをみんなで確認する。

右の写真のように、この「わくわく朝会」では、楽しくおにごっこを行うことができました。「全校で楽しく元気に遊ぶ」という目標は達成です。



しかし、その遊びは、この朝会の時だけにとどまりませんでした。その日の20分休み、昼休みとおにごっこをして遊ぶ子どもたちが出始めたのです。普段は、教室で休み時間を

過ごしている子どもも、体育館で楽しそうに走り回っていました。さらに、近隣学年の仲間でもしか遊ばなかった子どもたちが、他の学年にも声を掛けて、一緒に大人数で遊んでいました。これは、教師の意図を超えた子どもたち自らの動きです。

私は、こんな子どもたちの動きを大切にしたいのです。楽しいことを、受け身的に待っているのではなく、自分たちで作り出していこうとすることです。これは、自分の生活をよりよくしようとして、主体的に動き出すということです。

そして、そんな子どもたちを育てるために私たち大人がすることは、上の例から次のようにまとめられます

- ①よりよくすることのよさを実感させた上で、その方法や手順を示して子どもたちに見通しをもたせること
- ②子どもたちに、その方法や手順を発揮できる場を設けること

私たち学校職員は、子どもの笑顔あふれる金泉小学校となるように、今後も取り組んでいきます。

6・7月の主な予定



【6月】

- 6日 (火) 委員会⑤
- 8日 (木) 6年修学旅行 (~9日)
(新潟市・燕市・長岡市方面)
- 13日 (火) 自学みせみせタイム
- 19日 (月) 研修会のため全校5限下校
- 20日 (火) 委員会⑥
- 21日 (水) プール開き
- 23日 (金) 海岸清掃
- 26日 (月) 諸費納入日
- 27日 (火) 自学みせみせタイム
全校5限後下校
- 28日 (水) 1年生保護者給食試食会
授業参観、
PTA 救急法講習会
- 29日 (木) 全校計算テスト
- 30日 (金) 研修会のため全校5限下校
児童朝会

【7月】

- 4日 (火) 委員会⑦
- 5日 (水) 全校漢字テスト
- 6日 (木) 地域子ども会 (5限)
個別面談①
- 7日 (金) 個別面談②
- 10日 (月) 諸費納入日
- 11日 (火) 自学みせみせタイム
- 15日 (土) 姫津いかイカまつり参加
(希望者)
- 18日 (火) 全校5限後下校
- 20日 (木) 全校給食後下校
- 21日 (金) 全校給食後下校
- 24日 (月) 終業式、給食なし
- 25日 (火) 夏季休業開始
(8月27日まで)

運動会を行いました

晴天のもと、5月21日(土)に運動会を実施しました。運動会のスローガンは、「心を燃やせ 金泉魂」でした。競技では、最後まで全力を出し切る姿がありました。応援では、精一杯の声を出して、仲間を励ます姿がありました。金泉の子どもたちの「心を燃やす」姿がたくさん発揮される運動会になりました。

当日は、保護者、地域の皆様からのあたたかい声援をありがとうございました。

